

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	687	伊賀米生産振興経費	01	01	一般会計
基本施策	43	伊賀ブランドの価値を高め、売り出す。	06	06	農林業費
担当部課名		産業振興部 農林政策課	01	01	農業費
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	03	03	農業振興費
		22-9666	107	107	伊賀米等生産振興対策事業
			01	01	伊賀米生産振興経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀米振興協議会 三重県米麦協会		伊賀地域における稲作栽培の技術向上と品質向上を図り、経済情勢及び需要動向に対応した計画的生産販売を図り、安定した生産販売体制を構築します。
本年度事業内容	伊賀米振興協議会及び三重県米麦協会の活動経費に対する負担	
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
根拠法令・要綱等		
団体の規約		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.05	0.05	0.05
人件費合計(A)	360	360	360
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	3,129	3,129	3,129
負担金、補助	3,129	3,129	3,129
その他			
合計(A+B)	3,489	3,489	3,489
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,489	3,489	3,489
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
伊賀米振興協議会負担金	千円	2,981	2,981	2,981	2,981	2,981	2,981
三重県米麦協会地域協議会負担金	千円	148	148	148	148	148	148

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
活動支援団体の数	充実した活動を行う支援団体数をもって指標としました。	団体	2 目標 (2)	2	2
伊賀米の集荷量	伊賀米のJA集荷量をもって指標としました。	t	14,370 目標 (###)	15,000	15,000

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

当該団体の効率的な運営、充実した活動及び経費削減に期待したいと思います。

評価	必要性	4	各団体の活動の効果は上がっていると思われます。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		